YAMAHA

CHROMATIC TUNER
TD-1

OWNER'S MANUAL / MODE D'EMPLOI
BEDIENUNGSANLEITUNG / 取扱説明書

このたびはヤマハ・クロマチックチューナー TD-1 をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。また、お読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

安全へのこころがけ

火災・感電・人身傷害の危険を防止するには

～以下の指示を必ず守ってください～

絵表示について この「安全へのこころがけ」は製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示を使って説明しています。絵表示の意味をよく理解してから、本文をお読みください。

⚠ 注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。

⃠ 禁止の行為を告げるものです。　例：分解禁止

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う危険の恐れがある内容を示しています。

- この機器を使用する前に、以下の指示と取扱説明書をよく読んでください。
- この機器を分解したり、改造したりしないでください。火災、感電の原因となります。
- 修理／部品の交換などで、取扱説明書に書かれている以外のことは、絶対にしないでください。必ずサービスセンターに相談してください。
- 次のような場所での使用や保存はしないでください。火災、感電の原因となります。
  - 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など）
  - 水気の近く（風呂場、洗面台、濡れた床など）や湿度の高い場所
  - ホコリの多い場所
  - 振動の多い場所

  ※ 特に自動車内は直射日光などにより非常に高温となります。この機器を車内に放置しないでください。
- この機器に、異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）や液体（水やジュースなど）を絶対に入れないでください。火災、感電の原因となります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、過度に積み重ねての使用はしないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負ったり、財産が損害を受ける危険の恐れがある内容を示しています。

- この機器は、正常な通気が妨げられることのない所に設定して、使用してください。
- 使用後の電池は火中に捨てないでください。発熱、破裂、発火の原因になります。一般のゴミとは分けて、決められた場所に捨てましょう。
- 電池は表示された極性（+、−）を間違えないようにしてください。間違えますと電池の破裂や液もれによって、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 2個以上の電池を使用するタイプには、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂や液もれによって、火災、けがの原因となることがあります。
- 本体を、故意に投げたり落としたりしないでください。本体の故障だけでなく、思わぬけがの原因となることがあります。
- 電池は幼児の手の届かない場所に保管してください。

■ ご使用になる前に

◆使用する場所
故障の原因となりますので、次のような場所でご使用にならないでください。
- 直射日光の当たる場所
- 温度や湿度が非常に高い場所や低い場所
- 砂やホコリの多い場所

◆電池について
- TD-1は、リチウム電池（CR-2025）2個で作動します。
- ご使用にならない時は、必ず電源をオフにしておいてください。
- 電池が切れたままで長時間放置しますと、電池の液漏れなど、故障の原因となります。お早めに電池交換してください。

◆取り扱いはやさしく
スイッチや本体に無理に力を加えたり、本体を落としたりしますと、故障の原因となります。ご注意ください。

◆お手入れ
外装のお手入れの際は、必ず柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジンやシンナー系の液体、強燃性のポリッシャーなどは絶対にご使用にならないでください。

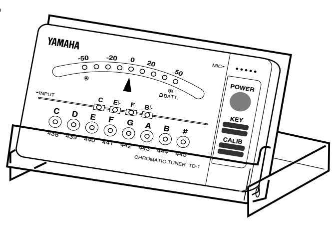
◆保証書の手続き
製品をお買上げいただいた日より1年間は保証期間となり、修理料金は無償とさせていただきます。ただし、保証書に販売店印、購入年月日の記入がない場合は、保証期間中でもサービスが有償となることがあります。必ずお求めになった販売店で保証書の手続きを行なった後、大切に保管してください。

◆取扱説明書は大切に
この取扱説明書をお読みになった後は、大切に保管してください。

⚠ ご使用済みの電池は、火の中に入れないでください。また、電池は幼児の手の届かない所に保管してください。

■ 付属ハードケースについて

付属のハードケースは、右図のようにスタンドとして使用することができます。



■ 仕様

表示	：セントインジケーター、音名インジケーター、基準ピッチインジケーター、調性インジケーター
調律範囲	：A0 (27.5Hz)～C8 (4186.01Hz)
調律精度	：±1セント
ジャストチューン範囲	：±3セント
基準ピッチ範囲	：A4=438～445Hz（1Hzステップ）
調性	：C, E♭, F, B♭
オートパワーオフ機能	：約5分
その他の機能	：メモリーバックアップ機能、バッテリーチェック機能
端子	：インプットジャック（3.5φ、モノラル）
電源	：リチウム電池 CR-2025×2個
電池寿命	：約3時間（連続音感知調律使用時）
外形寸法（本体）	：102(W)×12(H)×64(D) mm
重量（本体）	：65g（リチウム電池含む）
付属品	：リチウム電池 CR-2025×2個 ハードケース（スタンド兼用）

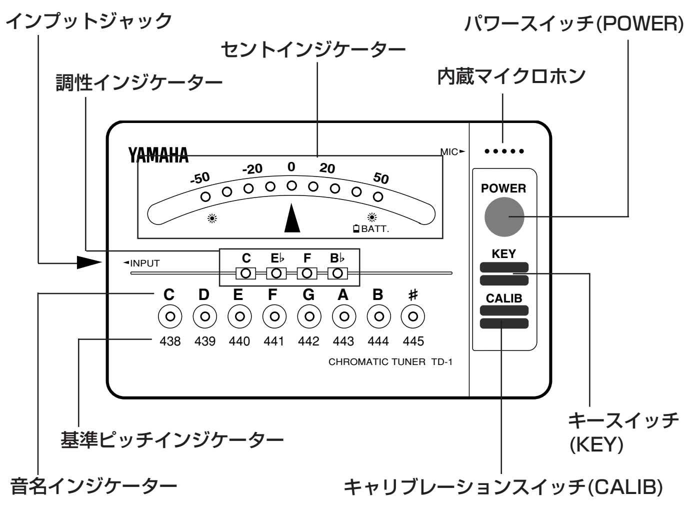
■ TD-1の機能

●移調機能
感知した音の音名を表示する調性をC、E♭、F、B♭の4種類の調に設定することができ、楽器の調性に適した音名表示に切り換えることができます。

●基準ピッチ可変機能
感知した音の高低を判断するための基準ピッチをA4=438～445Hzの範囲で1Hzきざみで設定することができます。

●その他の付加機能
- **オートパワーオフ機能**
  約5分間スイッチ操作が行なわれない、または音を感知しないと、自動的に電源がオフになります。
- **バッテリーチェック機能**
  電池の残量が少なくなると、セントインジケーターの両端が点滅し、電池の交換時期をお知らせします。
- **メモリーバックアップ機能**
  パワースイッチ操作またはオートパワーオフ機能により電源がオフになっても、次に電源をオンにしたときには、電源がオフになる直前の各設定を記憶しています。

■ 各部の名称

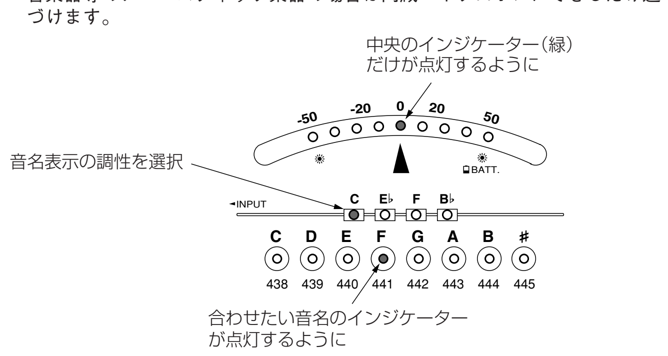


■ チューニングの方法

音を入力すると、その音に一番近い音名と、その音が基準になる音より高いか低いかを自動的に表示します。

1. POWERスイッチを押して電源をオンにします。
   現在設定されている調性を示す調性インジケーターが点灯します。
   電源がオンになった直後の3秒間は、現在の基準ピッチを示す基準ピッチインジケーターが点滅します。
2. CALIBスイッチを押して、基準となるA4のピッチ（438～445Hz）を選択します。（"ピッチ設定の方法"の項参照）
3. KEYスイッチを押して、音名表示の調性（C, E♭, F, B♭）を選択します。（"調性設定の方法"の項参照）
4. 楽器より音を出すと、その音に一番近い音名を音名インジケーターが点灯表示します。半音は♯のインジケーターで表示します。
5. 音名インジケーターが合わせたい音名を表示し、セントインジケーターの中央のインジケーター（緑）だけが点灯するように、楽器をチューニングします。

※ 外部マイクロホンやピックアップまたは電気・電子楽器をチューニングする場合は、本機側面のインプットジャックに楽器等からのコードを接続します。（インプットジャックにプラグが接続されている時には、内蔵マイクロホンは作動しません。）
管楽器等のアコースティック楽器の場合は内蔵マイクロホンにできるだけ近づけます。



■ ピッチ設定

基準となるピッチを設定します。A4=438～445Hzの範囲で、1Hzきざみで設定することができます。
※ 初期値（工場出荷時）は442Hzに設定されています。

● ピッチ設定の方法
1. POWERスイッチを押して電源をオンにします。
2. CALIBスイッチを1回押すと、現在設定されている基準ピッチ（438～445Hz）を示す基準ピッチインジケーターが点滅します。
3. インジケーターの点滅中にCALIBスイッチを押して、希望する基準ピッチを選択します。1回押すごとにインジケーターの点滅位置が1ステップ（1Hz）ずつ移動します。

   438 → 439 → 440 → 441 → 442 → 443 → 444 → 445

4. CALIBスイッチを押す操作を止めた後、約2秒後に自動的にチューニングモードへ戻ります。

■ 調性設定

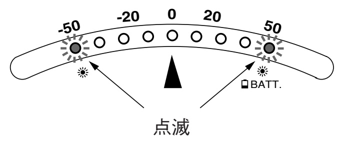
音名表示の調性を設定します。楽器の調性に合わせて音名表示をC, E♭, F, B♭のいずれかに変えることができるので、音名の確認が容易に行なえます。
※ 初期値（工場出荷時）はC調に設定されています。

● 調性設定の方法
1. POWERスイッチを押して電源をオンにします。
2. KEYスイッチを押して、希望する調性を選択します。
   1回押すごとにインジケーターの点灯位置が1ステップずつ移動します。

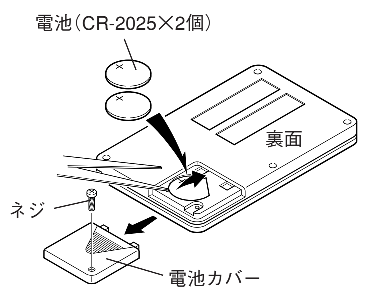
   C → E♭ → F → B♭

■ 電池交換

●バッテリーチェック
電池の残量が少なくなってくると、使用中にセントインジケーターの両端が点滅を始めます。お早めに新しい電池（CR-2025×2個）と交換してください。



●電池交換の方法
1. 本体裏面の電池カバーのネジをはずし、電池カバーを右図矢印の方向へスライドさせて取り外します。
2. 先の細いピンセットのような物で、古い電池を取り出します。
3. 電池の+側が上になるように、新しい電池をセットします。
4. はずしたときと逆の手順で電池カバーを取り付け、ネジを締めます。



YAMAHA

CHROMATIC TUNER
TD-1

OWNER'S MANUAL

Thank you for purchasing the YAMAHA TD-1 Chromatic Tuner. Please read this manual thoroughly and keep it in a safe place for future reference.

■ PRECAUTIONS

- ◆ To prevent damage, do not use the tuner in the following locations:
  - places where the unit will be in direct sunlight;
  - places subject to temperature and humidity extremes;
  - places that are sandy or dusty.
- ◆ To power the tuner, use only two CR-2025 lithium batteries.
- ◆ For maximum battery life, always be sure the tuner is turned OFF when not in use.
- ◆ If an exhausted battery is left in the unit for an extended period of time, it may leak and cause malfunctioning of the unit. When the battery becomes exhausted, always remove it and replace it as soon as possible.
- ◆ Do not subject the tuner to strong physical shock or vibration. Do not use excessive force on any of the controls.
- ◆ Never use solvents such as benzene or thinner to clean the tuner. Wipe clean with a soft, dry cloth.
- ◆ After reading the owner's manual, keep it in a safe place for future reference.

Never dispose of used batteries by burning them.
Also make sure to keep batteries away from children.

■ FUNCTIONS OF THE TD-1

◆ Transposition Key
Select one of the 4 transposition settings to accommodate the tuning of instruments in the keys of C, E♭, F, and B♭.

◆ Pitch Selection
It is possible to set the TD-1 to standard pitches ranging from A4=438Hz to A4=445Hz in 1Hz increments.

◆ Other Functions

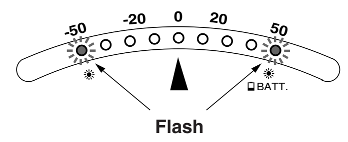
• Auto Power Off Function
When none of the tuner's buttons are pressed, or there is no sound input for approximately 5 minutes, the tuner will automatically turn off.

• Battery Check Indicator
When battery power becomes low, the left and right side "cent" indicators will flash, indicating the battery must be replaced.

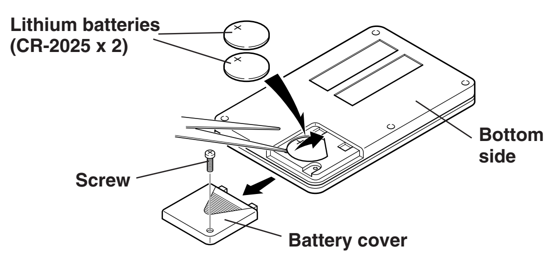
• Memory Backup Function
This function retains all current settings in memory when the unit is turned off (POWER button or Auto Power Off).

■ BATTERY REPLACEMENT

◆ Battery Check
When battery power becomes low, while the tuner is in use, the "cent" indicators on the left and right will flash. Replace the batteries with a new set (CR-2025 x 2) as soon as possible.

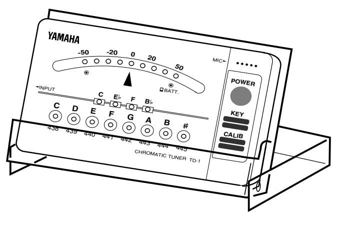


◆ Replacement Procedure
1. Remove the battery cover fixing screw at the bottom of the unit and remove the battery cover by sliding it in the direction of the arrow as shown in the illustration below.
2. Lift out the old batteries using a pointed tool (tweezers etc.).
3. Insert the new batteries with its - pole facing down (+ pole must be visible when inserted).
4. Attach the battery cover and secure it using the fixing screw.



■ THE HARD CASE

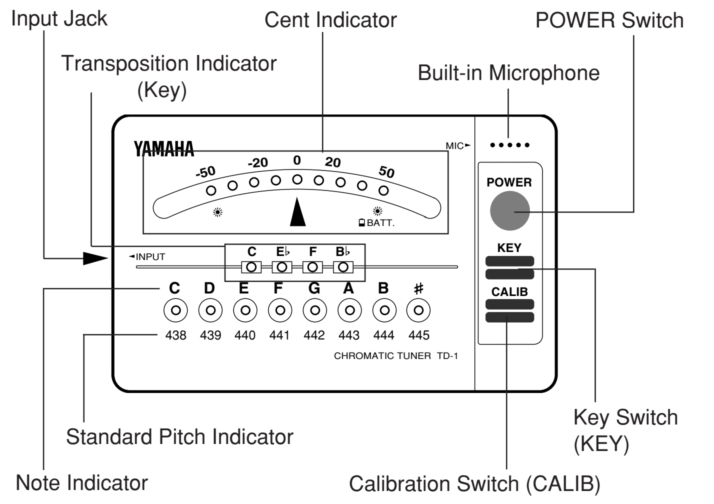
The hard case can be used as a stand as shown in the illustration on the right.



■ SPECIFICATIONS

Indicators	: Cent indicator, Note indicator, Calibration indicator, Key indicator
Note Setting Range	: A0 (27.5Hz) – C8 (4186.01Hz)
Accuracy	: ±1 cent
In Pitch Accuracy	: ±3 cent
Standard Pitch Setting Range	: A4=438 Hz – 445 Hz (1 Hz steps)
Transposition	: C, E♭, F, B♭
Auto Power Off Function	: After approx. 5 minutes
Other Functions	: Memory backup function Battery check function
Connector	: INPUT (3.5φ monaural)
Power Source	: Lithium battery x 2 (CR-2025)
Battery Life	: Approximately 3 hrs. (When the microphone has continuous sound input.)
Dimensions (W x H x D)	: 102 x 12 x 64 mm (4-1/8" x 1/2" x 2-1/2")
Weight (including batteries)	: 65 g (2.1 oz)
Accessories	: Lithium battery x 2 (CR-2025), Hard case (can be used as stand)

■ COMPONENTS

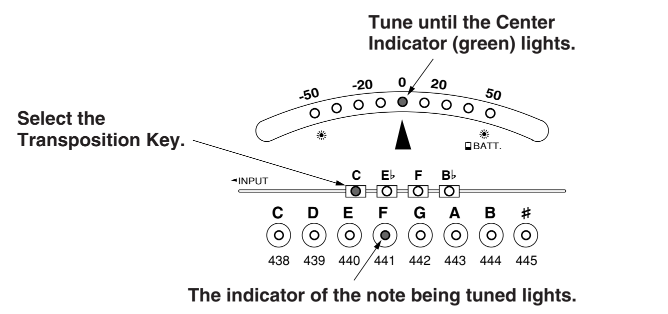


■ TUNING PROCEDURE

The tuner will automatically select the note closest to the tone input for tuning. The accuracy of that note's pitch (flat or sharp) is displayed by the meter.

1. Press the **POWER** switch to turn the power on.
   After the **POWER** is switched on, the indicator for the currently selected key will light, and the currently selected standard pitch indicator will flash for approximately 3 seconds.
2. Press the **CALIB** switch, and select the desired pitch (438 - 445Hz). (See "PITCH SELECTION".)
3. Press the **KEY** switch, and select the desired transposition (C, E♭, F, or B♭). (See "TRANSPOSITION SETTING".)
4. The indicator for the closest note played on the instrument lights. Half tones are indicated by the ♯ indicator.
5. When the appropriate indicator lights, continue to adjust the instrument's pitch until the Cent Indicator's green center indicator lights.

* ***To tune instruments using an external microphone or pickup, also electric or electronic instruments, connect a cord to the Input Jack located on the side of the unit. (The built-in microphone cannot be used when there is a plug in the input jack.) Play close to the microphone when tuning acoustic instruments.***



■ PITCH SELECTION

The TD-1 can be set to standard pitches ranging from A4=438Hz to A4=445Hz in 1Hz increments.
* ***The default setting (factory preset) is 442Hz.***

◆ Pitch Selection Method
1. Press the **POWER** switch to turn the power on.
2. Press the **CALIB** switch once, and the indicator for the currently selected Standard Pitch will flash. (438 - 445Hz)
3. While the indicator is flashing, press the **CALIB** switch. The indicators will flash in sequence each time the pitch switch is pressed. Each indicator step represents a 1Hz change in standard pitch.

   438 → 439 → 440 → 441 → 442 → 443 → 444 → 445

4. When the **CALIB** switch has not been pressed for about 2 seconds, the tuner will automatically return to the tuning mode.

■ TRANSPOSITION SETTING

This function sets the transposition or key of the instrument. It is possible to set the transposition for instruments in the key of C, E♭, F, or B♭. The selected key is confirmed by an indicator.
* ***The default setting (factory preset) is C.***

◆ Transposition Setting Method
1. Press the **POWER** switch to turn the power on.
2. Press the **KEY** switch to select the instrument's key. Each time the switch is pressed, the key indicator will advance one step.

   C → E♭ → F → B♭

YAMAHA

9802 R3

■サービスについて

1. 保証期間
本機の保証期間は、ご購入（保証書による）より満1ヶ年（現金・クレジット・月賦等による区別はございません。また保証は日本国内でのみ有効）と致します。

2. 保証期間中のサービス
保証期間中に万一故障が発生した場合、お買い上げ店にご連絡頂きますと、本体交換サービスを致します。この際必ず保証書をご提示ください。保証書なき場合にはサービス料金を頂く場合もあります。
また、お買い上げ店より遠方に移転される場合は、事前にお買い上げ店あるいは右記のヤマハミュージックトレーディング株式会社各営業所にご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に、引続き保証期間中のサービスを責任をもって行なうよう手続き致します。

3. アフターサービス
満1ヶ年の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、引き続き責任をもってサービスをさせていただきます。そのほかご不明の点などございましたら、お買い上げ店あるいは右記のヤマハミュージックトレーディング株式会社各営業所までお問い合わせください。

ヤマハミュージックトレーディング株式会社

管教育楽器営業部	〒103-0014	東京都中央区日本橋蛎殻町 1-28-5（蛎殻町Fビル7F）	TEL (03) 5641-1071
仙台営業所	〒980-0804	仙台市青葉区大町 2-2-10	TEL (022) 222-2615
名古屋営業所	〒460-8588	名古屋市中区錦 1-18-28	TEL (052) 201-5167
大阪営業所	〒542-0081	大阪市中央区南船場 3-12-9（心斎橋プラザビル東館）	TEL (06) 252-5278
九州営業所	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前 2-11-4	TEL (092) 472-2172

※住所及び電話番号は変更になる場合があります。

ヤマハミュージックトレーディング株式会社
管教育楽器営業部
〒103-0014　東京都中央区日本橋蛎殻町 1-28-5（蛎殻町Fビル7F）
TEL　03-5641-1071

持込修理

品名／品番		クロマチックチューナー／TD-1
保証期間		本体：お買上げの日から1ヶ年間
※お買上げ日		年　月　日
お客様		ご住所　〒 お名前　様 電話　(　)
※販売店	店名	印
	住所	
	電話	(　)

ご販売店様へ　※印欄は必ずご記入してお渡しください。

保証書

この度はヤマハ・クロマチックチューナーをお買上げ戴きましてありがとうございました。
本書は、本書記載内容で修理を行なう事をお約束するものです。お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買上げの販売店に修理をご依頼ください。（詳細は裏面をご覧ください）

修理（サービス）メモ

年月日	内容	担当者	印

ヤマハミュージックトレーディング株式会社　管教育楽器営業部
〒103-0014　東京都中央区日本橋蛎殻町 1-28-5（蛎殻町Fビル7F）
TEL　03-5641-1071

YAMAHA

ACCORDEUR CHROMATIQUE

TD-1

MODE D´EMPLOI

Nous vous remercions d'avoir porté votre choix sur l'accordeur chromatique YAMAHA TD-1.
Nous vous prions de lire attentivement ce mode d'emploi et de le conserver en lieu sûr pour vous y reporter ultérieurement.

■ PRECAUTIONS

- ◆ Afin de ne pas endommager l'accordeur, évitez de l'utiliser dans des endroits répondant aux conditions suivantes :
  - plein soleil
  - humidité ou températures excessives.
  - sable ou poussière
- ◆ Pour alimenter l'accordeur, utilisez exclusivement deux piles au lithium CR-2025.
- ◆ Pour garantir une longévité maximale des piles, mettez toujours l'accordeur hors tension lorsque vous ne l'utilisez pas.
- ◆ Les piles épuisées qui restent dans l'accordeur pendant une longue période, peuvent fuir et provoquer des anomalies de fonctionnement. Lorsque les piles présentent des signes de décharge, remplacez-les dans le délai le plus bref.
- ◆ L'accordeur ne doit pas subir de chocs ni de vibrations importants. Ne le manipulez jamais avec une force excessive.
- ◆ N'utilisez jamais de solvants tels que de la benzine ou du diluant pour nettoyer l'accordeur. Essuyez-le avec un chiffon doux et sec.
- ◆ Après avoir lu ce mode d'emploi, conservez-le en lieu sûr pour vous y reporter ultérieurement.

Ne jetez jamais les piles au feu et conservez-les toujours hors de portée des enfants.

■ FONCTIONS DU TD-1

◆ Touche de transposition

Sélectionnez l'un des quatre réglages de transposition pour ajuster l'accord des instruments dans les notes de C, E♭, F et B♭.

◆ Sélection de hauteur

Vous pouvez fixer le TD-1 à des hauteurs standard comprises dans la plage de A4 = 438 Hz à A4 = 445 Hz par incréments de 1 Hz.

◆ Autres fonctions

• Fonction de coupure automatique de l'alimentation
Quand, pendant 5 minutes environ, aucune touche n'est sollicitée, ou quand il n'y a aucune entrée sonore, l'alimentation de l'accordeur est automatiquement coupée.

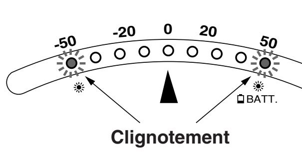
• Témoin de charge de piles
Lorsque la charge des piles s'affaiblit, les témoins de centièmes de gauche et de droite clignotent, indiquant que les piles doivent être remplacées.

• Fonction de conservation de la mémoire
Cette fonction permet de conserver tous les réglages en mémoire lorsque l'alimentation est coupée (au moyen de l'interrupteur (POWER) ou de la fonction de coupure automatique de l'alimentation).

■ REMPLACEMENT DES PILES

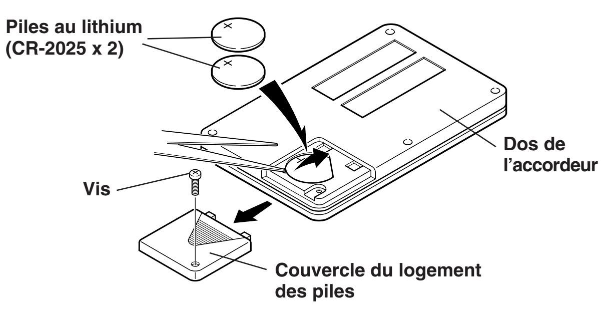
◆ Contrôle de charge des piles

Lorsque, pendant l'utilisation de l'accordeur, les piles deviennent pratiquement épuisées, les témoins de centièmes de gauche et de droite clignotent. Remplacez ces piles, le plus tôt possible, par 2 piles (CR-2025) neuves.



◆ Marche à suivre pour le remplacement

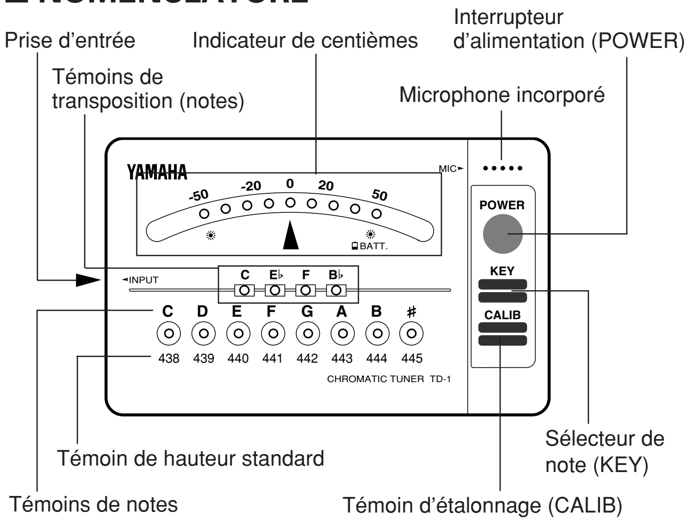
1. Retirez la vis de fixation du couvercle du logement des piles au dos de l'accordeur et enlevez le couvercle en le faisant glisser dans la direction de la flèche, de la manière illustrée ci-dessous.
2. Faites sortir les piles déchargées à l'aide d'un objet pointu (pincettes, etc.).
3. Insérez les piles neuves en mettant le pôle - au dessous (le pôle + est visible lorsque les piles sont en place).
4. Remettez le couvercle du logement des piles et fixez-le avec la vis.



■ FICHE TECHNIQUE

Indicateurs et témoins	: Indicateur de centièmes, témoin de note, témoin d'étalonnage, témoin de note
Plage de réglage de note	: A0 (27,5 Hz) - C8 (4186,01 Hz)
Précision	: ± 1 centième
Précision de hauteur	: ± 3 centièmes
Plage de réglage de hauteur standard	: A4 = 438 Hz - 445 Hz (par incréments d'1 Hz)
Transposition	: C, E♭, F, B♭
Fonction de coupure automatique de l'alimentation	: Après 5 minutes environ
Autres fonctions	: Conservation en mémoire Contrôle de charge des piles
Connecteur	: Entrée INPUT (mono, ⌀ 3,5)
Source d'alimentation	: Pile au lithium x 2 (CR-2025)
Autonomie des piles	: 3 heures environ. (Avec entrée de son continue au microphone)
Dimensions	: 102 x 12 x 64 mm
Poids (piles incluses)	: 65 g
Accessoires	: Pile au lithium x 2 (CR-2025) Boîtier rigide (pouvant servir de support)

■ NOMENCLATURE

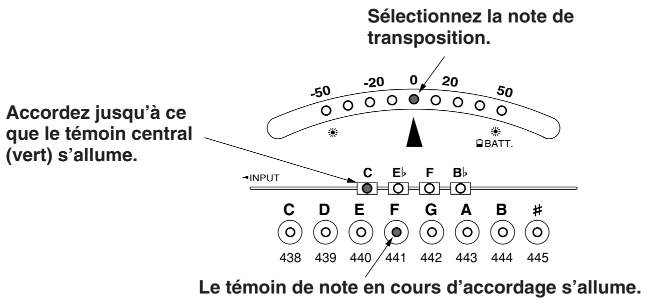


■ MARCHE A SUIVRE POUR L'ACCORDAGE

L'accordeur sélectionne automatiquement la note la plus proche de l'entrée de note, pour l'accordage. La précision de cette hauteur de note (bémol ou dièse) est affichée sur l'indicateur.

1. Appuyez sur l'interrupteur **POWER** pour mettre l'accordeur sous tension.
   Une fois l'accordeur sous tension, le témoin de la note actuellement sélectionnée s'allume et le témoin de hauteur standard sélectionnée clignote pendant 3 secondes environ.
2. Appuyez sur le sélecteur **CALIB** et sélectionnez la hauteur désirée (438 - 445 Hz). (Reportez-vous à "SELECTION DE HAUTEUR").
3. Appuyez sur le sélecteur **KEY** et choisissez la transposition désirée (C, E♭, F ou B♭). (Reportez-vous à "REGLAGE DE TRANSPOSITION").
4. Le témoin de la note la plus proche jouée sur l'instrument s'allume. Les rondes sont signalées par le témoin #.
5. Quand le témoin approprié s'allume, continuez à accorder la hauteur de l'instrument jusqu'à ce que le témoin central vert de l'indicateur de centièmes s'allume.

* ***Pour accorder les instruments utilisant un microphone externe ou un microphone électromagnétique, de même que les instruments électriques ou électroniques, raccordez le cordon d'alimentation à la prise d'entrée située sur le côté de l'accordeur. (Le microphone incorporé ne peut être utilisé quand une prise est branchée dans la prise d'entrée). Faites particulièrement attention au microphone lorsque vous accordez des instruments acoustiques.***



■ SELECTION DE HAUTEUR

Le TD-1 peut être spécifié aux hauteurs standard dans la plage de A4 = 438 Hz à A4 = 445 Hz, par pas incrémentiels d'1 Hz.
**** Le réglage par défaut (préréglé en usine) est de 442 Hz.***

◆ Méthode de sélection de hauteur

1. Appuyez sur l'interrupteur **POWER** pour mettre l'accordeur sous tension.
2. Appuyez une fois sur le sélecteur **CALIB** et le témoin de la hauteur standard actuellement sélectionnée clignotera. (438 - 445 Hz).
3. Pendant que le témoin clignote, appuyez sur le sélecteur **CALIB**. Les témoins clignoteront dans l'ordre à chaque pression du sélecteur de hauteur. Chaque pas incrémentiel de témoin représente un changement d'1 Hz dans la hauteur standard.

   438 → 439 → 440 → 441 → 442 → 443 → 444 → 445

4. Quand le sélecteur **CALIB** n'est pas sollicité pendant 2 secondes environ, l'accordeur revient automatiquement au mode d'accordage.

■ REGLAGE DE LA TRANSPOSITION

Cette fonction fixe la transposition ou la note de l'instrument. Il est possible de fixer la transposition des instruments dans les notes C, E♭, F ou B♭. La note sélectionnée est confirmée par un témoin.
* ***Le réglage par défaut (préréglé en usine) est C.***

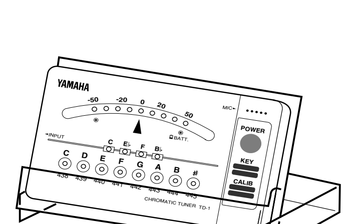
◆ Méthode de réglage de transposition

1. Appuyez sur l'interrupteur **POWER** pour mettre l'accordeur sous tension.
2. Appuyez sur le sélecteur **KEY** pour sélectionner la note de l'instrument. Chaque fois que vous appuyez sur le sélecteur, le témoin de note avance d'un pas incrémentiel.

   C → E♭ → F → B♭

■ LE BOÎTIER

Le boîtier peut être utilisé comme support de la manière illustrée ci-contre.



LE PRESENT APPAREIL NUMERIQUE N'EMET PAS DE BRUITS RADIOELECTRIQUES DEPASSANT LES LIMITES APPLICABLES AUX APPAREILS NUMERIQUES DE LA "CLASSE B" PRESCRITES DANS LE REGLEMENT SUR LE BROUILLAGE RADIOELECTRIQUE EDICTE PAR LE MINISTERE DES COMMUNICATIONS DU CANADA.

YAMAHA

CHROMATISCHES STIMMGERÄT

TD-1

BEDIENUNGSANLEITUNG

Vielen Dank für den Kauf des chromatischen Stimmgeräts TD-1 von YAMAHA.
Lesen Sie diese Anleitung bitte aufmerksam durch, und bewahren Sie sie dann zur späteren Bezugnahme gut auf.

■ VORSICHTSMASSREGELN

- ◆ Verwenden Sie das Stimmgerät nicht an Orten, wo es den folgenden schädlichen Einflüssen ausgesetzt ist:
  - Direktes Sonnenlicht
  - Extreme Temperatur- und Luftfeuchtigkeitswerte
  - Sand und Staub
- ◆ Verwenden Sie als Stromquelle ausschließlich ein Paar Lithiumbatterien des Typs CR-2025.
- ◆ Schalten Sie das Stimmgerät nach Gebrauch stets aus, um die Batterien zu schonen.
- ◆ Wenn verbrauchte Batterien längere Zeit im Gerät verbleiben, können sie auslaufen und Schäden verursachen. Wenn die Batterien schwächer werden, sollten Sie sie daher entnehmen und so bald wie möglich durch frische ersetzen.
- ◆ Schützen Sie das Stimmgerät vor starken Schlägen und Erschütterungen. Wenden Sie beim Betätigen der Bedienelemente nicht zu viel Kraft auf.
- ◆ Verwenden Sie zum Säubern des Stimmgeräts keine Lösungsmittel wie Benzin oder Verdünner. Entfernen Sie Staub und Schmutz mit einem weichen, trockenen Tuch.
- ◆ Bewahren Sie diese Anleitung nach dem Durchlesen gut auf.

Achten Sie bitte auf korrekte Entsorgung verbrauchter Batterien. Batterien dürfen nicht verbrannt werden! Achten Sie bitte auch darauf, daß Batterien nicht in Kinderhände geraten.

■ FUNKTIONEN DES TD-1

◆ Transpositionseinstellung

Ermöglicht je nach der Stimmung des jeweiligen Instruments Auswählen einer von 4 Transpositionen für die Tonarten C, E♭, F und B♭.

◆ Tonhöhenkalibrierung

Die Standardtonhöhe von A4 kann beim TD-1 in Schritten zu 1 Hz im Bereich von 438 Hz bis 445 Hz verändert werden.

◆ Andere Funktionen

• Abschaltautomatik
Wenn etwa 5 Minuten lang keiner der Schalter betätigt und kein Ton aufgenommen bzw. Tonsignal eingegeben wird, schaltet das Stimmgerät automatisch ab.

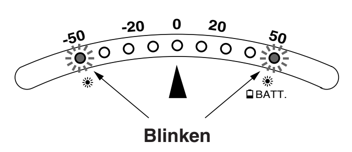
• Batterie-Warnanzeige
Wenn die Batterien zu schwach werden, weist Blinken der linken und rechten LED der Cent-Anzeige darauf hin, daß ein Batteriewechsel fällig ist.

• Speicherschutzfunktion
Die aktuellen Einstellungen im Speicher bleiben auch dann erhalten, wenn das Stimmgerät ausgeschaltet wird (per POWER-Taste oder Abschaltautomatik).

■ BATTERIEWECHSEL

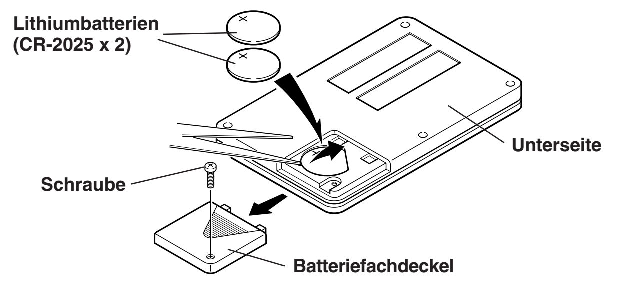
◆ Batterie-Warnanzeige

Wenn die Batteriespannung bei Gebrauch des Stimmgeräts unter den Mindestwert abfällt, blinken die linke und die rechte LED der Cent-Anzeige. Ersetzen Sie die Batterien in diesem Fall so bald wie möglich durch frische (CR-2025 x 2).



◆ Auswechseln der Batterien

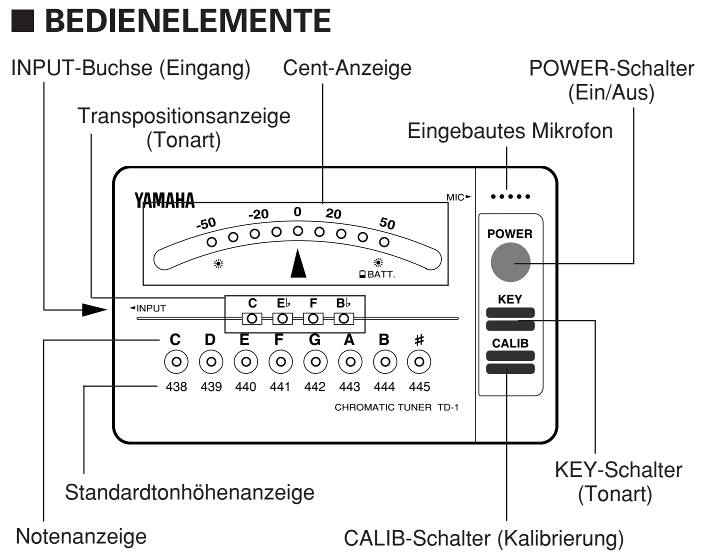
1. Entfernen Sie die Halteschraube des Batteriefachdeckels an der Unterseite des Geräts, um den Deckel danach wie in der Abbildung in Richtung des Pfeils abzuziehen.
2. Heben Sie die alten Batterien mit einem spitzen Werkzeug (Pinzette o. dgl.) aus dem Fach.
3. Legen Sie die neuen Batterien mit dem Minuspol (-) nach unten in das Fach (der Pluspol (+) der eingelegten Batterien muß sichtbar sein).
4. Schieben Sie den Batteriefachdeckel wieder auf, um ihn danach mit der Schraube zu sichern.



■ TECHNISCHE DATEN

Anzeigen	: Cent-Anzeige, Notenanzeige, Kalibrierungsanzeige, Tonartanzeige
Noteneinstellbereich	: A0 (27,5 Hz) bis C8 (4186,01 Hz)
Präzision	: ±1 Cent
Tonhöhengenauigkeit	: ±3 Cent
Standardtonhöhen-Einstellbereich	: A4 = 438 Hz bis 445 Hz (in Schritten zu 1 Hz)
Transpositionen	: C, E♭, F, B♭
Abschaltautomatik	: nach ca. 5 Minuten
Andere Funktionen	: Speicherschutzfunktion, Batterie-Warnanzeige
Anschlußbuchse	: INPUT (Durchm. 3,5 mm, mono)
Stromquelle	: zwei Lithiumbatterien (CR-2025)
Batterie-Lebensdauer	: ca. 3 Stunden (bei kontinuierlicher Tonaufnahme des Mikrofons)
Abmessungen (B x H x T)	: 102 x 12 x 64 mm
Gewicht (einschließlich Batterien)	: 65 g
Zubehör	: zwei Lithiumbatterien (CR-2025), Etui (dient auch als Ständer)

■ BEDIENELEMENTE

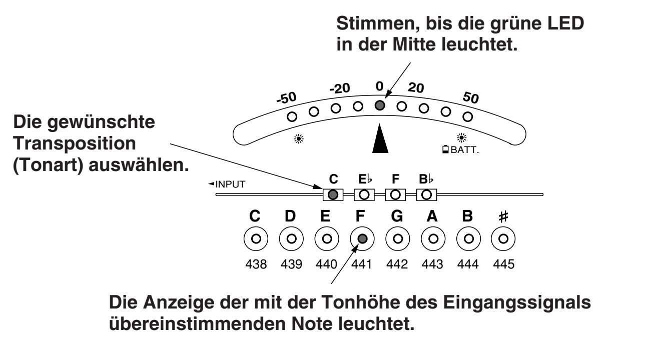


■ STIMMVORGANG

Das Stimmgerät wählt automatisch die Note, deren Tonhöhe dem Eingabeton am nächsten kommt. Die Cent-Anzeige gibt Auskunft über die Tonhöhenabweichung (niedriger oder höher).

1. Drücken Sie den **POWER**-Schalter, um das Stimmgerät einzuschalten.
   Nach dem Einschalten leuchtet die Transpositionsanzeige-LED der gegenwärtig gewählten Tonart, während die Anzeige-LED der gegenwärtig eingestellten Standardtonhöhe etwa 3 Sekunden lang blinkt.
2. Wählen Sie mit dem **CALIB**-Schalter die gewünschte Standardtonhöhe (438 bis 445 Hz). (Siehe "EINSTELLUNG DER STANDARDTONHÖHE".)
3. Wählen Sie mit dem **KEY**-Schalter die gewünschte Transposition. (Siehe "EINSTELLUNG DER TRANSPOSITION".)
4. Beim Spielen einer Note auf dem Instrument leuchtet nun die dem Ton entsprechende Notenanzeige auf (Halbtöne werden durch die #-Anzeige identifiziert).
5. Sobald die richtige Notenanzeige leuchtet, stimmen Sie das Instrument, bis die grüne LED in der Mitte der Cent-Anzeige leuchtet.

* ***Zum Stimmen von Instrumenten mit einem externen Mikrofon oder Tonabnehmer sowie von elektrischen oder elektronischen Instrumenten schließen Sie deren Ausgangskabel an die Eingangsbuchse an der Seite des Stimmgeräts an. (Wenn die Eingangsbuchse beschaltet ist, arbeitet das eingebaute Mikrofon nicht.) Akustische Instrumente sollten beim Stimmen so dicht wie möglich an das Mikrofon gehalten werden.***



■ EINSTELLUNG DER STANDARDTONHÖHE

Die Standardtonhöhe von A4 kann beim TD-1 in Schritten zu 1 Hz im Bereich von 438 Hz bis 445 Hz beliebig verändert werden.
* ***Die Vorgabeeinstellung (ab Werk) ist 442 Hz.***

◆ Verändern der Standardtonhöhe

1. Drücken Sie den **POWER**-Schalter, um das Stimmgerät einzuschalten.
2. Drücken Sie einmal auf den **CALIB**-Schalter. Die LED der aktuell eingestellten Standardtonhöhe blinkt nun. (438 bis 445 Hz)
3. Tippen Sie, während die LED blinkt, den **CALIB**-Schalter wiederholt an. Bei jeder Schalterbetätigung wird dabei zur jeweils nächsten LED (Tonhöhe) gewechselt. Jeder Einstellschritt verändert die Standardtonhöhe nach folgendem Schema um 1 Hz:

   438 → 439 → 440 → 441 → 442 → 443 → 444 → 445

4. Wenn der **CALIB**-Schalter etwa 2 Sekunden lang nicht betätigt wird, schaltet das Gerät automatisch wieder auf Stimmbetrieb zurück.

■ EINSTELLUNG DER TRANSPOSITION

Mit dieser Funktion können Sie das Stimmgerät auf eine andere Transposition (Tonart) einstellen. Damit haben Sie die Möglichkeit, das Gerät für Instrumente einzusetzen, die nach C, E♭, F oder B♭ gestimmt sind. Die jeweils leuchtende LED zeigt die gewählte Tonart an.
* ***Die Vorgabeeinstellung (ab Werk) ist C.***

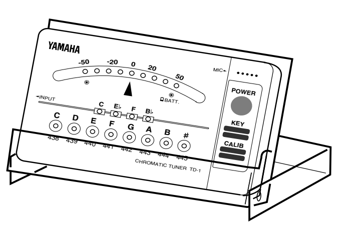
◆ Verändern der Transposition

1. Drücken Sie den **POWER**-Schalter, um das Stimmgerät einzuschalten.
2. Wählen Sie die zum Instrument passende Tonart mit dem **KEY**-Schalter aus. Bei jeder Schalterbetätigung wird nach folgendem Schema zur jeweils nächsten Tonart weitergeschaltet:

   C → E♭ → F → B♭

■ DAS ETUI

Das Etui kann, wie rechts abgebildet, auch als Metronomständer verwendet werden.



YAMAHA

CHROMATISCH STEMAPPARAAT

TD-1

GEBRUIKSAANWIJZING

Dank u voor de aanschaf van de YAMAHA TD-1 chromatische stemapparaat. Lees deze gebruiksaanwijzing goed door voordat u de TD-1 gebruikt en bewaar deze op een veilige plaats, zodat, u. indien nodig, later nog het een en ander kunt opzoeken.

■ VOORZORGSMAATREGELEN

◆ Voorkom beschadiging en bewaar het stemapparaat niet op de volgende plaatsen:
- waar het stemapparaat zich in directe zonlicht bevindt.
- waar de temperatuur en vochtigheidsgraad extreem zijn;
- waar veel zand of stof is.

◆ Gebruik uitsluitend twee CR-2025 lithiumbatterijen voor het voeden van het stemapparaat.
◆ Controleer of het stemapparaat uitgeschakeld (OFF) staat als u deze niet gebruikt. Uw batterijen gaan dan langer mee.
◆ Een lege batterij in het stemapparaat kan na verloop van tijd gaan lekken met een onjuiste werking van het stemapparaat tot gevolg. Verwijder daarom lege batterijen direct en plaats nieuwe batterijen.
◆ Stel het stemapparaat niet aan sterke schokken of trillingen onderhevig. Forceer de regelaars en bedieningsorganen niet bij gebruik.
◆ Gebruik geen oplosmiddelen zoals benzine en thinner om het stemapparaat schoon te maken. Veeg het stemapparaat indien nodig met een zachte, droge doek af.
◆ Bewaar deze gebruiksaanwijzing nadat u hem heeft doorgelezen zodat u later bij twijfels nog het een en ander kunt opzoeken.

Gooi gebruikte batterijen nooit in een vuur.
Houd de batterijen buiten het bereik van kleine kinderen.

■ FUNCTIES VAN DE TD-1

◆ Transpositietoets
Voor het kiezen van èn van de 4 transpositie-instellingen voor het stemmen van instrumenten met C, E♭, F en B♭.

◆ Kiezen van toonhoogte
U kunt de TD-1 op standaard-toonhoogten instellen met stappen van 1 Hz vanaf A4 = 438 Hz t/m A4 = 445 Hz.

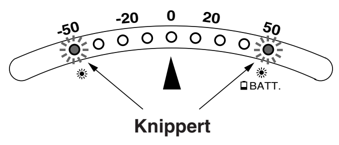
◆ Overige functies
• Automatische uitschakeling van de spanning
Het stemapparaat wordt automatisch uitgeschakeld indien er gedurende ongeveer 5 minuten geen bediening wordt uitgevoerd of geen geluidssignalen worden ingevoerd.

• Indicator voor controleren van batterij
De linker- en rechterkant van de "cent" indicators knipperen wanneer de batterijen bijna uitgeput zijn. U moet nieuwe batterijen plaatsen.

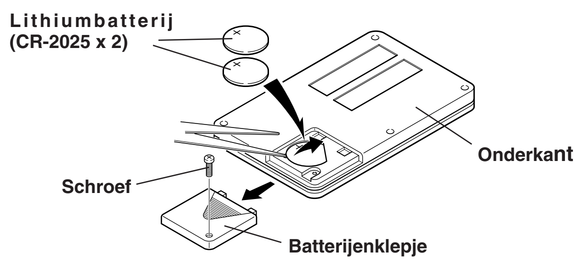
• Geheugenondersteuningsfunctie
Met deze functie worden alle huidige instellingen in het geheugen vastgelegd wanneer het stemapparaat wordt uitgeschakeld (met de POWER toets of door de automatische functie).

■ VERVANGEN VAN BATTERIJEN

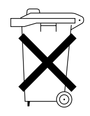
◆ Batterij-indicators
De "cent" indicators links en rechts knipperen wanneer de batterijen bijna uitgeput zijn bij het gebruik van het stemapparaat. Vervang beide batterijen door nieuwe (CR-2025 x 2) zo snel als mogelijk.



◆ Handelingen voor het vervangen
1. Verwijder de schroef van het batterijenklepje onder op het toestel en verwijder de afdekking door deze zoals u hieronder ziet in de richting van de pijl te schuiven.
2. Haal met een puntig voorwerp (tangetje) de oude batterijen uit het vak.
3. Plaats de nieuwe batterijen met de - omlaag (de + pool moet zichtbaar zijn wanneer de batterijen zijn geplaatst.)
4. Plaats het batterijenklepje weer terug en zet met de schroef vast.



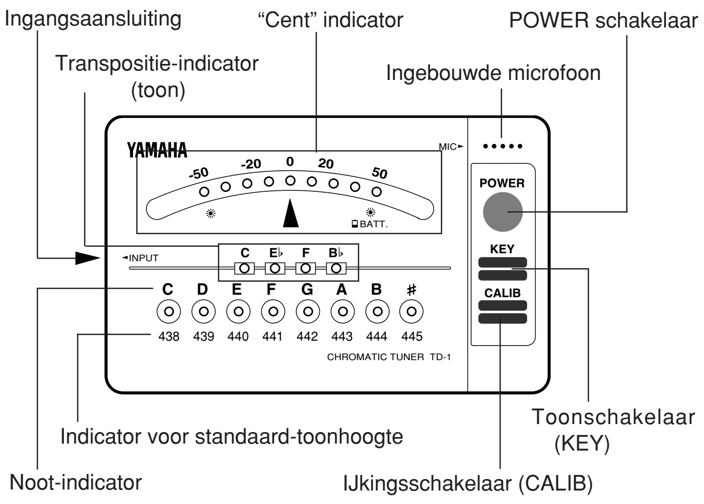
Bij dit produkt zijn batterijen geleverd. Wanneer deze leeg zijn, moet u ze niet weggooien maar inleveren als KCA.



■ TECHNISCHE GEGEVENS

Indicators	: "cent" indicator, nootindicator, calibratie-indicator, toonindicator
Nootinstelbereik	: A0 (27,5 Hz) = C8 (4186,01 Hz)
Nauwkeurigheid	: +/- 1 cent
Toonnauwkeurigheid	: +/- 3 cent
Instelbereik standaardtoon	: A4 = 438 Hz - 445 Hz (stappen van 1 Hz)
Transpositie	: C, E♭, F, B♭
Automatische uitschakeling van spanning	: Na ongeveer 5 minuten
Overige functies	: Geheugenondersteuning, Batterijcontrole
Aansluiting	: INPUT (3,5 ø mono)
Spanningsbron	: Lithiumbatterij x 2 (CR-2025)
Gebruikstijd van batterij	: Ongeveer 3 uur (bij doorlopende invoer van geluid via microfoon)
Afmetingen (B x H x D)	: 102 x 12 x 64 mm
Gewicht (inclusief batterijen)	: 65 gram
Toebehoren	: Lithiumbatterij x 2 (CR-2025), Kunststoffen doosje (kan tevens als standaard worden gebruikt)

■ ONDERDELEN

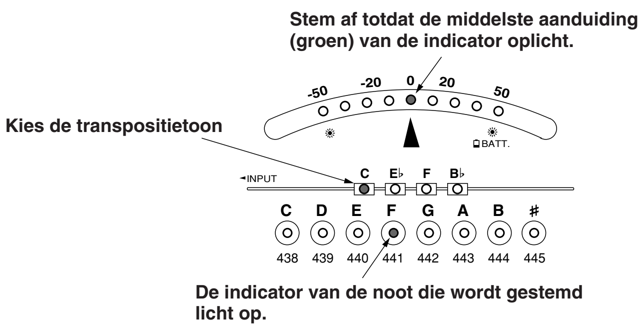


■ STEMMEN

Het stemapparaat kiest voor het stemmen automatisch de noot die het dichtst bij de ingevoerde toon ligt. De nauwkeurigheid van de hoogte van die toon (neutraal of scherp) wordt op de meter getoond.

1. Druk op de **POWER** schakelaar om de spanning in te schakelen. De indicator van de huidige gekozen toon licht op nadat de spanning wordt ingeschakeld. De indicator van de huidige gekozen standaard-toonhoogte knippert ongeveer 3 seconden.
2. Druk op de **CALIB** schakelaar en kies de gewenste toon (438 - 445 Hz). Zie "KIEZEN VAN DE TOONHOOGTE".)
3. Druk op de **KEY** schakelaar en kies de gewenste transpositie (C, E♭, F of B♭). Zie "INSTELLEN VAN TRANSPOSITIE".)
4. De indicator voor de dichtstbijzijnde noot die met het instrument wordt gespeeld licht op. Halve tonen worden door de # indicator aangegeven.
5. Stel wanneer de juiste indicator oplicht de toonhoogte van het instrument af totdat de groene middelste aanduiding van de "cent" indicator oplicht.

** Voor het stemmen van instrumenten met gebruik van een externe microfoon of weergavecomponent, met inbegrip van elektrische of elektronische instrumenten, moet u een snoer met de ingangsaansluiting die u links op het stemapparaat ziet verbinden. (De ingebouwde microfoon kan niet worden gebruikt wanneer u een verbinding met deze ingangsaansluiting heeft gemaakt.) Speel voor het stemmen van akoestische instrumenten dicht bij de microfoon.*



■ KIEZEN VAN DE TOONHOOGTE

Met de TD-1 kunt u standaardtoonhoogten met stappen van 1 Hz vanaf A4 = 438 Hz t/m A4 = 445 Hz instellen.
** De basisinstelling (fabrieksinstelling) is 442 Hz.*

◆ Handelingen voor het kiezen van de toonhoogte
1. Druk op de **POWER** schakelaar om de spanning in te schakelen.
2. Druk èenmaal op de **CALIB** schakelaar. De indicator voor de huidige gekozen standaardtoonhoogte knippert. (438 - 445 Hz)
3. Druk wanneer de indicator knippert op de **CALIB** schakelaar. De indicators zullen door iedere druk op de toonhoogteschakelaar achtereenvolgend knipperen. Iedere indicator stelt een verandering van 1 Hz in standaardtoonhoogte voor.

438 → 439 → 440 → 441 → 442 → 443 → 444 → 445

4. Het stemapparaat schakelt automatisch weer in de functie voor het stemmen indien er gedurende ongeveer 2 seconden niet op de **CALIB** schakelaar wordt gedrukt.

■ INSTELLEN VAN TRANSPOSITIE

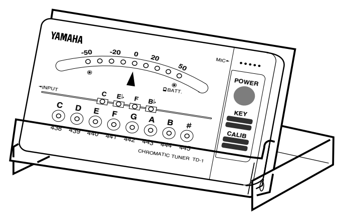
Met deze functie wordt de transpositie of toon van het instrument ingesteld. U kunt de transpositie voor instrumenten op C, E♭, F of B♭ instellen. De gekozen toon wordt door een indicator aangegeven.
** De basisinstelling (fabrieksinstelling) is C.*

◆ Handelingen voor het kiezen van de transpositie
1. Druk op de **POWER** schakelaar om de spanning in te schakelen.
2. Druk op de **KEY** schakelaar om de toon van het instrument te kiezen. Door iedere druk op de schakelaar verandert de toonindicator een stap.

C → E♭ → F → B♭

■ HOUDER

U kunt het kunststoffen doosje ook zoals u hier rechts ziet als standaard voor het stemapparaat gebruiken.



YAMAHA

ACCORDATORE CROMATICO

TD-1

MANUALE PER L'UTENTE

Grazie per avere acquistato l'accordatore cromatico YAMAHA TD-1.
Si prega di leggere questo manuale con attenzione e di conservarlo in un luogo sicuro per eventuali riferimenti nel futuro.

■ PRECAUZIONI

◆ Per evitare danni, non utilizzare l'accordatore nei luoghi indicati di seguito:
- luoghi in cui l'unità viene esposta alla luce solare diretta;
- luoghi soggetti a livelli estremi di umidità e temperatura;
- luoghi sabbiosi o polverosi.

◆ Per l'alimentazione dell'accordatore utilizzare solo due batterie al litio CR-2025.
◆ Per ottenere la massima durata dalle batterie, accertarsi di disattivare sempre l'alimentazione dell'accordatore quando non lo si utilizza.
◆ Se batterie scariche vengono lasciate nell'unità per lungo tempo, esse potrebbero perdere causando disfunzioni dell'unità stessa. Quando le batterie si scaricano, rimuoverle e sostituirle il più presto possibile.
◆ Non sottoporre l'accordatore ad urti o vibrazioni di violenza eccessiva. Non utilizzare inoltre i comandi con forza eccessiva.
◆ Non utilizzare mai solventi come benzolo o diluente per pulire l'accordatore. Pulire utilizzando un panno morbido ed asciutto.
◆ Dopo aver letto il manuale per l'utente, conservarlo in un luogo sicuro per eventuali riferimenti nel futuro.

Non disfarsi mai delle batterie scariche gettandole nel fuoco.
Accertarsi anche di tenere le batterie fuori dalla portata dei bambini.

■ FUNZIONI DEL TD-1

◆ Tasto trasposizione
Selezionare una delle quattro impostazioni di trasposizione per accomodare l'accordatura di strumenti nelle chiavi di C, E♭, F e B♭.

◆ Selezione dell'altezza
E' possibile impostare il TD-1 su altezze standard che vanno da A4=438Hz ad A4=445Hz in incrementi di 1Hz.

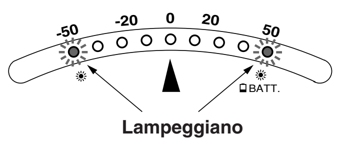
◆ Altre funzioni
• Funzione di spegnimento automatico
Quando non si preme alcun pulsante o non vi è alcun ingresso di suono per circa 5 minuti, l'accordatore si spegne automaticamente.

• Indicatore di controllo delle batterie
Quando le batterie si scaricano, gli indicatori dei "centesimi" sinistro e destro lampeggiano indicando che le batterie devono essere sostituite.

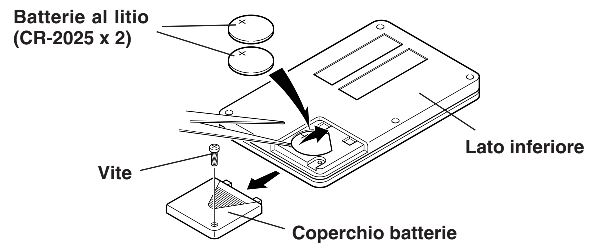
• Funzione di mantenimento della memoria
Questa funzione mantiene in memoria tutte le impostazioni correnti quando l'unità viene spenta (pulsante POWER o spegnimento automatico).

■ SOSTITUZIONE BATTERIE

◆ Controllo delle batterie
Quando le batterie si scaricano, mentre l'accordatore viene utilizzato, gli indicatori dei "centesimi" sinistro e destro lampeggiano. Sostituire le batterie con una nuova coppia (CR-2025 x 2) al più presto.



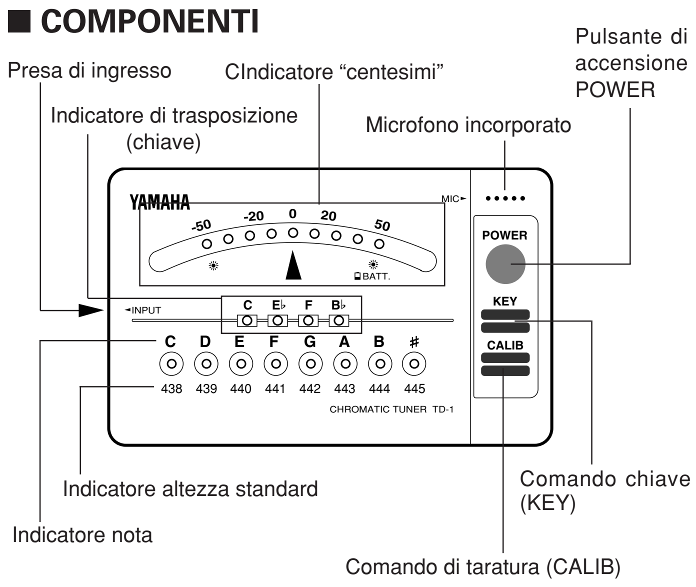
◆ Procedura di sostituzione
1. Rimuovere la vite di fissaggio del coperchio delle batterie sul lato inferiore dell'unità e rimuovere il coperchio facendolo scorrere nella direzione della freccia come indicato nell'illustrazione in basso.
2. Rimuovere le vecchie batterie con un attrezzo appuntito (pinzette, ecc.).
3. Inserire le nuove batterie col polo negativo (-) rivolto in basso (il polo positivo + deve rimanere visibile dopo l'inserimento).
4. Installare il coperchio delle batterie e fissarlo con la vite apposita.



■ DATI TECNICI

Indicatori	: indicatori centesimi, indicatori nota, indicatori taratura altezza, indicatori chiave
Gamma impostazione note	: A0 (27,5Hz) - C8 (4186,01Hz)
Precisione	: +/- 1 centesimo
Precisione altezza ingresso	: +/- 3 centesimi
Gamma impostazione altezza standard	: A4=438Hz - A4=445Hz (incrementi da 1Hz)
Trasposizione	: C, E♭, F, B♭
Spegnimento automatico	: Dopo circa 5 minuti
Altre funzioni	: Mantenimento memoria, controllo batteria
Connettore	: Ingresso INPUT (ø3,5 mm mono)
Alimentazione	: 2 batterie al litio (CR-2025)
Durata batterie	: Circa 3 ore. (Con ingresso continuo del suono nel microfono).
Dimensioni (LxAxP)	: 102x12x64 mm
Peso (batterie incluse)	: 65 g
Accessori	: 2 batterie al litio (CR-2025), custodia (può essere utilizzata come supporto)

■ COMPONENTI

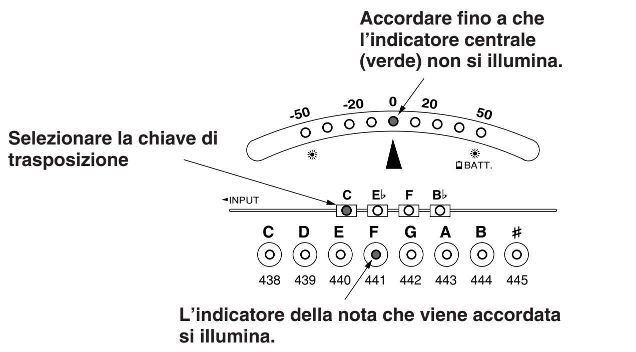


■ PROCEDURA DI ACCORDATURA

L'accordatore seleziona automaticamente la nota più vicina al tono introdotto per l'accordatura. La precisione dell'altezza di tale nota (bemolle o diesis) viene visualizzata dall'indicatore.

1. Premere **POWER** per attivare l'alimentazione. Dopo aver attivato l'alimentazione con **POWER**, l'indicatore della chiave correntemente selezionata si illumina e l'indicatore dell'altezza standard correntemente selezionata lampeggia per circa 3 secondi.
2. Premere il comando **CALIB** e selezionare l'altezza desiderata (438-445Hz). (Vedere "SELEZIONE DELL'ALTEZZA").
3. Premere il comando KEY e selezionare la trasposizione desiderata (C, E♭, F o B♭). (Vedere "IMPOSTAZIONE DELLA TRASPOSIZIONE").
4. L'indicatore della nota più vicina a quella prodotta dallo strumento si illumina. I mezzitoni sono indicati dall'indicatore #.
5. Quando l'indicatore appropriato si illumina, continuare la regolazione dell'altezza dello strumento fino a far illuminare l'indicatore verde centrale degli indicatori dei centesimi.

** Per accordare gli strumenti utilizzando un microfono o un pickup esterno e per gli strumenti elettrici o elettronici, collegare un cavo alla presa di ingresso sul lato dell'unità. (Il microfono incorporato viene scollegato quando la presa di ingresso viene utilizzata). Suonare vicino al microfono per accordare strumenti acustici.*



■ SELEZIONE DELL'ALTEZZA

Il TD-1 può essere impostato su altezze standard che vanno da A4=438Hz ad A4=445Hz in incrementi di 1Hz.
** L'impostazione base (preimpostata in fabbrica) è 442Hz.*

◆ Metodo di selezione dell'altezza
1. Premere **POWER** per attivare l'alimentazione.
2. Premere una volta il comando **CALIB** e l'indicatore dell'altezza standard correntemente selezionata si illuminerà. (438-445Hz)
3. Mentre l'indicatore sta lampeggiando, premere il comando **CALIB**. Gli indicatori lampeggiano in sequenza ogni volta che il comando viene premuto. Ciascun indicatore rappresenta il cambiamento di 1 Hz dell'altezza.

438 → 439 → 440 → 441 → 442 → 443 → 444 → 445

4. Quando il comando **CALIB** non viene premuto per circa 2 secondi, l'accordatore ritorna automaticamente al modo di accordatura.

■ IMPOSTAZIONE DELLA TRASPOSIZIONE

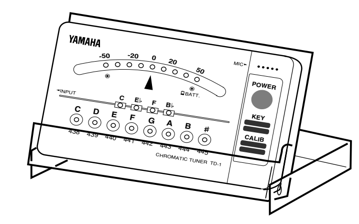
Questa funzione imposta la trasposizione o chiave dello strumento. E' possibile impostare la trasposizione per strumenti in chiave di C, E♭, F o B♭. La chiave selezionata viene confermata da un indicatore.
** L'impostazione base (preimpostata in fabbrica) è C.*

◆ Metodo di impostazione della trasposizione
1. Premere **POWER** per attivare l'alimentazione.
2. Premere il comando **KEY** per selezionare la chiave dello strumento. Ogni volta che l'interruttore viene premuto, l'indicatore della chiave avanza di una posizione.

C → E♭ → F → B♭

■ CUSTODIA

La custodia può essere utilizzata come supporto come indicato nell'illustrazione a destra.



YAMAHA

AFINADOR CROMÁTICO

TD-1

MANUAL DE INSTRUCCIONES

Muchas gracias por la adquisición del afinador cromático YAMAHA TD-1.
Lea con atención todo este manual y guárdelo en un lugar seguro para poderlo consultar en cualquier momento.

■ PRECAUCIONES

- ◆ Para evitar daños, no emplee el afinador en los lugares siguientes:
  - lugares en los que la unidad pueda quedar bajo la luz directa del sol;
  - lugares sometidos a temperatura y humedad extrema;
  - lugares en los que haya arena o polvo.
- ◆ Para alimentar el afinador, emplee solamente dos pilas de litio CR-2025.
- ◆ Para que las pilas le duren el máximo, desconecte siempre el afinador cuando no lo utilice.
- ◆ Si se dejan pilas gastadas dentro del aparato durante períodos prolongados, pueden producirse fugas y causar mal funcionamiento de la unidad. Cuando se gasten las pilas, extráigalas y reemplácelas lo antes posible.
- ◆ No someta el afinador a golpes ni vibraciones fuertes. No aplique fuerza excesiva a los controles.
- ◆ No emplee nunca disolventes tales como bencina etc. para limpiar el afinador. Frótelo con un paño suave y seco.
- ◆ Después de leer el manual de instrucciones, guárdelo en un lugar seguro para poderlo consultar en cualquier momento.

No tire nunca de forma inadecuada las pilas gastadas. Asegúrese también de mantener las pilas fuera del alcance de los niños.

■ FUNCIONES DEL TD-1

◆ Clave de transposición
Seleccione uno de los 4 ajustes de transposición para ajustar la afinación de instrumentos a las claves de C, E♭, F, y B♭.

◆ Selección del tono
Es posible ajustar el TD-1 a tonos estándar desde A4=438 Hz a A4=445 Hz, en incrementos de 1 Hz.

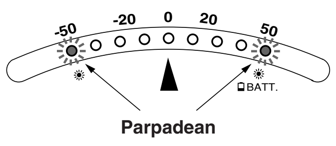
◆ Otras funciones
• Función de desconexión automática de la alimentación
Cuando no se presiona ninguno de los botones del afinador, o si no se introduce sonido durante unos 5 minutos, el afinador desconectará automáticamente su alimentación.

• Indicador de comprobación de las pilas
Cuando se reduce la potencia de las pilas, los indicadores de "centésimas" de los lados izquierdo y derecho parpadearán, indicándole que debe reemplazar las pilas.

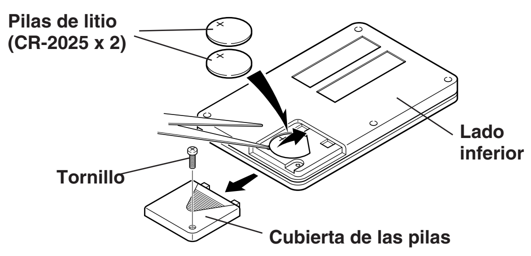
• Función de seguridad de la memoria
Esta función retiene todos los ajustes actuales en la memoria cuando se desconecta la unidad (botón POWER o desconexión automática).

■ REEMPLAZO DE LAS PILAS

◆ Comprobación de las pilas
Cuando baja la potencia de las pilas, mientras se está empleando el afinador, parpadearán los indicadores de "centésimas" de la izquierda y derecha. Reemplace las pilas por un juego nuevo (CR-2025 x 2) lo antes posible.



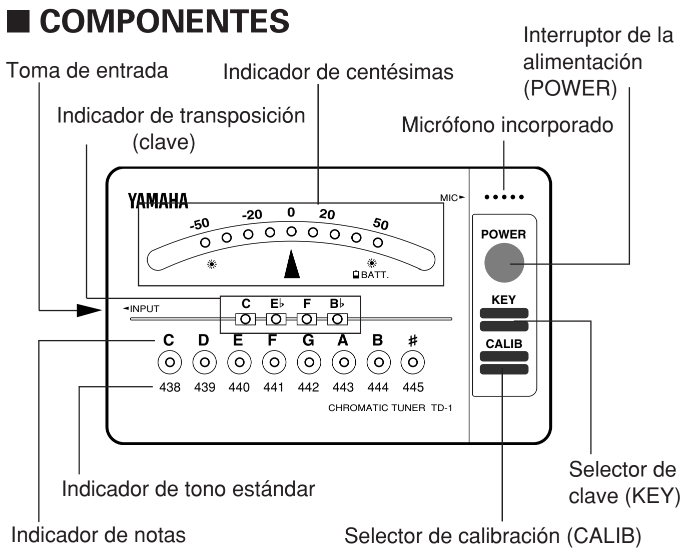
◆ Procedimiento de reemplazo
1. Extraiga el tornillo de fijación de la cubierta de las pilas deslizándola en la dirección de la flecha como se muestra en la ilustración siguiente.
2. Extraiga las pilas gastadas empleando una herramienta puntiaguda (pinzas, etc.).
3. Inserte las pilas nuevas con su polaridad - encarada hacia abajo (la polaridad + debe quedar visible después de la inserción).
4. Vuelva a cerrar la cubierta de las pilas y fíjela con el tornillo de fijación.



■ ESPECIFICACIONES

Indicadores	: Indicador de centésimas, indicador de notas, indicador de calibración, indicador de clave
Margen de ajuste de notas	: A0 (27,5 Hz) – C8 (4186,01 Hz)
Precisión	: ±1 centésima
Presión de tono de entrada	: ±3 centésimas
Margen de ajuste del tono estándar	: A4=438 Hz a A4=445 Hz (incrementos de 1 Hz)
Transposición	: C, E♭, F, B♭
Función de desconexión automática de la alimentación	: Después de aprox. 5 minutos
Otras funciones	: Función de seguridad de la memoria Función de comprobación de las pilas
Conector	: INPUT (entrada) (3,5φ, monofónico)
Alimentación	: Pila de litio x 2 (CR-2025)
Duración de las pilas	: Aproximadamente 3 horas. (Cuando el micrófono tiene entrada continua de sonido.)
Dimensiones (An x Al x Prf)	: 102 x 12 x 64 mm (4-1/8" x 1/2" x 2-1/2")
Peso (incluyendo las pilas)	: 65 g (2.1 oz)
Accesorios	: Pila de litio x 2 (CR-2025), Estuche duro (puede usarse como soporte)

■ COMPONENTES

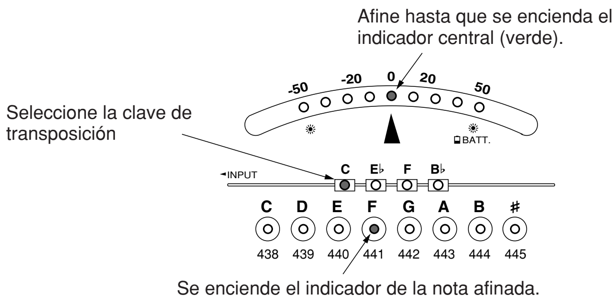


■ PROCEDIMIENTO DE AFINACIÓN

El afinador seleccionará automáticamente la nota más próxima al tono introducido para afinación. La precisión del tono de la nota (bemol o sostenido) se indica en el medidor.

1. Presione el interruptor **POWER** para conectar la alimentación.
   Después de haber conectado la alimentación (**POWER**), se enciende el indicador de la clave actualmente seleccionada, y el indicador del tono estándar actualmente seleccionado parpadeará durante unos 3 segundos.
2. Presione el selector **CALIB** y seleccione el tono que desee (438 0 445 Hz). (Vea "SELECCIÓN DEL TONO".)
3. Presione el selector **KEY** y seleccione la transposición que desee (C, E♭, F, o B♭). (Vea "AJUSTE DE LA TRANSPOSICIÓN".)
4. Se encenderá el indicador de la nota más cercana a la tocada en el instrumento. Los medios tonos se indican con el indicador #.
5. Cuando se encienda el indicador apropiado siga ajustando el tono del instrumento hasta que se encienda el indicador central verde de "Centésimas".

* ***Para afinar instrumentos empleando un micrófono o fonocaptor externo, y también instrumentos eléctricos o electrónicos, conecte un cable a la toma de entrada, situada en un lado de la unidad. (No podrá emplearse el micrófono incorporado cuando se haya enchufado una clavija a la toma de entrada.) Toque cerca del micrófono cuando afine instrumentos acústicos.***



■ SELECCIÓN DEL TONO

El TD-1 puede ajustarse a tonos estándar desde A4=438 Hz a A4=445 Hz en incrementos de 1 Hz.
* ***El ajuste inicial (de fábrica) es 442 Hz.***

◆ Método de selección del tono
1. Presione el interruptor **POWER** para conectar la alimentación.
2. Presione el selector **CALIB** una vez, y el indicador del tono estándar actualmente seleccionado parpadeará. (438 - 445 Hz)
3. Mientras parpadea el indicador, presione el selector **CALIB**. Los indicadores parpadearán en secuencia cada vez que se presione el selector de tono. Cada paso de indicador representa un cambio de 1 Hz en el tono estándar.

   438 → 439 → 440 → 441 → 442 → 443 → 444 → 445

4. Cuando no se presiona el selector **CALIB** durante unos 2 segundos, el afinador retornará automáticamente al modo de afinación.

■ AJUSTE DE LA TRANSPOSICIÓN

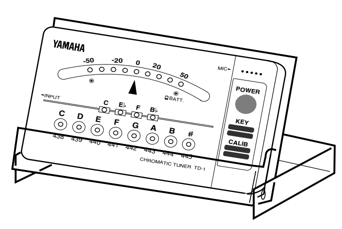
Esta función ajusta la transposición o clave del instrumento. Es posible ajustar la transposición para instrumentos en la clave de C, E♭, F, o B♭. La clave seleccionada se confirma mediante un indicador.
* ***El ajuste inicial (de fábrica) es C.***

◆ Método de ajuste de la transposición
1. Presione el interruptor **POWER** para conectar la alimentación.
2. Presione el selector **KEY** para seleccionar la clave del instrumento. Cada vez que se presione el selector, el indicador de la clave avanza un paso.

   C → E♭ → F → B♭

■ ESTUCHE DURO

Podrá emplear el estuche duro como soporte como se muestra en la ilustración de la derecha.



無償修理規定

1. 正常な使用状態（取扱説明書、本体貼り付けラベルなどの注意書に従った使用状態）で故障した場合には、お買上げの販売店が無料修理を致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合は、お買上げの販売店に商品と本書をご持参のうえご依頼ください。
3. ご贈答品、ご転居後の修理についてお買上げ販売店にご依頼できない場合には、最寄りのヤマハミュージックトレーディング株式会社各営業所にお問い合わせください。
4. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
   (1) 本書のご提示がない場合。
   (2) 本書にお買上げの年月日、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
   (3) 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
   (4) お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
   (5) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
   (6) 消耗部品の交換。
   (7) お客様のご要望により出張修理を行なう場合の出張料金。
5. この保証書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
6. この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

※この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、ヤマハミュージックトレーディング株式会社各営業所にお問い合わせください。